

浜田林業部トピックス(7月号)

TOPICS
1

キリスト教愛真高等学校の生徒が林業学習を行いました！

7月4日(火)に、キリスト教愛真高等学校の生徒5名が林業学習を行いました。島根県では高校生に林業や農林大学校への興味・関心を持ってもらうため、このような学習の場を設けています。今回は高校から当センターへ樹木学習の講師依頼があり、林業学習として実施することとなりました。

学習の前半は教室で林業や森林・樹木の基礎知識について学び、後半は校舎の外に出て樹木の特徴や見分け方、用途などを実際に樹木を見ながら学習しました。

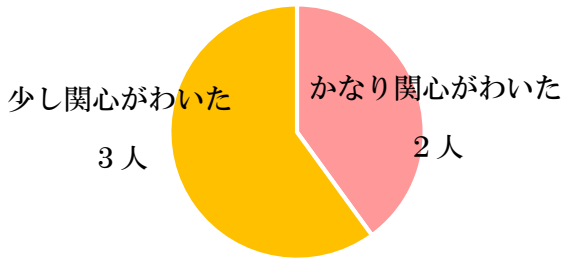
参加した生徒は日頃から校内の森林整備活動を行うなど、もともと樹木への関心が高く、熱心にメモを取ったり、積極的に質問する姿が印象的でした。

学習終了後、生徒から「もっと話を聞きたい、樹木についてもっと詳しく知りたい」といった要望があったため、予定を変更して今年もう一度林業学習を行う予定です。

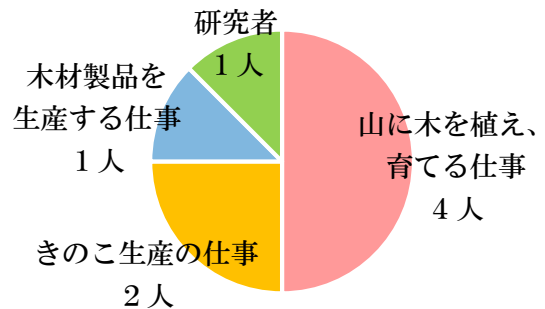
今回のような林業学習を継続して行うなど、県内の高校生が林業を学び、関心を持つ場の拡大に今後も取り組んでいきます。

〔森林・林業に対する意識調査結果〕

林業学習を行って「森林・林業」に関心がわいたか



林業のどのような仕事に魅力を感じるか(複数回答可)



林業教室(座学)



樹木学習(野外実習)